

教育相談研究

第58巻

2022年

原 著

鎌田久子	女子学生の食事づくり行動に関する要因の検討	1
安藤智子	一子どもの頃の食事経験による分類での比較	
飯塚朱里	子どもを対象とした心像性と親密度の評定調査に	15
熊谷恵子	関する予備的検討	
青山郁子	Japanese Teachers' Confidence and Perceived	31
飯田順子	Efficacy in Dealing with School Bullying	
杉本希映		
遠藤寛子		

資 料

小泉愛美	ウィリアムズ症候群児における統語的側面の発達	41
小島道生	の予備的検討	

事例研究

玉井優衣	青年期の注意欠如多動性障害に対するコーチング	53
安藤瑞穂	適用事例	
熊谷恵子	一オンラインベースのコーチング	

報 告		73
-----	--	----

筑波大学大学院人間総合科学学術院人間総合科学研究群
 カウンセリング学位プログラム
 筑波大学心理・発達教育相談室

「教育相談研究」編集委員会

編集委員長 安藤 智子
副編集委員長 原田 隆之
編集委員 岡田 昌毅 藤生 英行 熊谷 恵子 大塚 泰正
飯田 順子 小島 道生 久保 尊洋

第58巻の編集に際して下記諸氏の協力を得ました。記して感謝申し上げます(敬称略)。

荒井 穂菜美(東京大学) 廣田 栄子(筑波大学) 藤原 健志(新潟県立大学)
増山 晃大(医療創生大学) 山岡 明奈(沖縄国際大学)

「教育相談研究」編集規定

1. 本誌は、筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群カウンセリング学位プログラム、2021年10月31日改訂科学学位プログラム、ならびに筑波大学心理・発達教育相談室が発行する教育相談、発達支援等に関する機関誌として、年1回発行する。
2. 本誌は、原則として以下の①～⑥に属する者の教育相談、発達支援等にかかわる論文の掲載にあてる。
 - ① 筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群カウンセリング学位プログラムの構成員
 - ② 筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群カウンセリング科学学位プログラムの構成員
 - ③ 非常勤相談員を含む心理・発達教育相談室の構成員
 - ④ 筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群カウンセリング学位プログラム、筑波大学人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコースの大学院生または修了生
 - ⑤ 筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群カウンセリング科学学位プログラム、筑波大学人間総合科学研究科生涯発達科学専攻カウンセリング科学領域の大学院生または修了生
 - ⑥ プログラム、コース、領域、相談室の構成員、プログラム、コース、領域の大学院生または修了生の共同研究者
3. 本誌は、原著論文、資料、事例研究、展望、特別論文を掲載する。
4. 原著論文、資料、事例研究、展望は、編集委員会において査読審査され、その掲載の可否が決定される。
5. 原著論文、資料、事例研究、展望は未公開のものに限る。
6. 事例を扱う研究については、患者、クライアント(カウンセラー)、学校など、援助対象者のプライバシーに配慮し、対象者の同意を得た上で、対象者本人がみた場合であっても特定できないように工夫することとする。(個人情報保護法の立場からも十分な配慮をすること)
7. 執筆規定は「心理学研究」(日本心理学会発行、2015年度版)に準ずる。
8. 掲載される論文等の印刷に特別に要する費用は、執筆者の負担とする。
9. 執筆者に対しては、抜刷30部を贈呈する。それを越える分については、執筆者の負担とする。
10. 原則として本誌の発行は年1回とし、原稿の提出期限は3月末日とする。
11. 本誌の編集は、「教育相談研究」編集委員会の責任のもとに行われる。
12. 編集委員は、編集委員長、副編集委員長が協議し、決定し、編集委員長より委託する。
13. 編集委員長は、心理・発達相談室長、あるいは、カウンセリングコース代表が委嘱する。
14. 原稿の採否は、編集委員会が定める論文査読委員2名(うち1名は学外者による)の審査結果をもとに、編集委員会が最終的に掲載の可否を決定する。英文の主題およびabstractは、掲載の決定後、ネイティブスピーカーによる校閲を経て掲載される。
15. 編集委員会は、論文等の形式統一を行うことがある。
16. 単著および共著における筆頭執筆者としての論文等は、原則として構成員1人につき2編以内とする。
17. 2項に定めた、④筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群カウンセリング学位プログラム、筑波大学人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコースの大学院生または修了生、⑤筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群カウンセリング科学学位プログラム、筑波大学人間総合科学研究科生涯発達科学専攻カウンセリング科学領域の大学院生または修了生、⑥プログラム、コース、領域、相談室の構成員、プログラム、コース、領域の大学院生または修了生の共同研究者を筆頭執筆者とする論文は、その指導にあたるコース構成員が共著者である場合に限り認められる。
18. 2項に定めた、④筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群カウンセリング学位プログラム、筑波大学人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコースの大学院生または修了生、⑤筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群カウンセリング科学学位プログラム、筑波大学人間総合科学研究科生涯発達科学専攻カウンセリング科学領域の大学院生または修了生、⑥プログラム、コース、領域、相談室の構成員、プログラム、コース、領域の大学院生または修了生の共同研究者を筆頭執筆者とする論文等は、原則として共著者である構成員1人につき2編限りとする。
19. 本誌刊行費用の一部は、構成員の校費負担とし、負担額については年度毎にこれを定める。
20. 本誌は筑波大学電子図書館に収録される。ただし事例論文についてはこの限りではない。
21. 本誌に掲載された論文の著作権は筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群カウンセリング学位プログラム／カウンセリング科学学位プログラムならびに筑波大学心理・発達教育相談室に帰属する。ただし、内容についての責任は著者が負う。

教育 相 談 研 究

第58巻

令和4年10月31日 印刷

令和4年10月31日 発行

編 集 「教育相談研究」編集委員会

編集委員長 安藤 智子

発 行 筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群カウンセリング学位プログラム

代 表 安藤 智子

筑波大学心理・発達教育相談室

室 長 原田 隆之

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1

TEL 03-3942-6850

印刷所

株式会社 三州社

〒105-0012 東京都港区芝大門1-1-21

TEL : 03-3433-1481 FAX : 03-3459-8595

BULLETIN OF COUNSELING AND SCHOOL PSYCHOLOGY

Chief editor Satoko ANDO

EDITORIAL BOARD

Masaki OKADA Hideyuki FUJIU Keiko KUMAGAI Takayuki HARADA
Junko IIDA Yasumasa OTSUKA Michio KOJIMA Takahiro KUBO

CONTENTS

Original Articles

- Factors related to meal-making behaviors of female students
Comparison by home meal experience in childhood
..... Hisako KAMATA • Satoko ANDO (1)
- A preliminary study of a survey of children's ratings of imageability and
familiarity Akari IITSUKA • Keiko Kumagai (15)
- Japanese Teachers' Confidence and Perceived Efficacy in Dealing with School
Bullying
..... Ikuko AOYAMA Junko IIDA Kie SUGIMOTO Hiroko ENDO (31)

Articles

- Preliminary study of syntactic development in children with Williams syndrome
..... Manami KOIZUMI • Michio KOJIMA (41)

Case Reports

- Applying coaching to adolescents with attention deficit hyperactivity disorder
– Online-based coaching –
..... Yui TAMAI • Mizuho ANDO • Keiko KUMAGAI (53)

- Information** (73)